優しい嘘

優しい嘘

強いから平気さ！

ぼくはきみに
小さな嘘をついた

それは、ぼくがつく
最初で最後の優しい嘘

意地を張ったのは
きみに迷惑を
かけたくなかったからだったし

きみを頼らなかったのは
ぼくがきみを
守りたかったから

強さから来るものではなく

きみやみんなと同じ
相手に好かれたい
自分を理解してほしいという

「　気持ち　」

だけど、ぼくを強い人だと
きみが決めるから

ぼくはきみに嘘ついた

嘘ついて、ごめん

でもね…
自分は弱いからと言って
自分を守るために
人を傷つけてもかまわない

きみの強さにはかなわない

そう言うぼくも弱い人